

射水市新湊地区幼稚園

適正規模と適正配置に関する中間報告書

本江幼稚園・七美幼稚園のあり方について

平成22年11月9日

射水市新湊地区学校等のあり方検討委員会

1 検討経過

射水市新湊地区の学校等のあり方検討委員会では、幼稚園部会において、幼稚園施設が老朽化し、また園児数が逡減傾向にあることから本江幼稚園と七美幼稚園のあり方について検討していくことを確認しました。

幼稚園部会では、平成21年8月6日に部会を開催し、園児数の推移、幼稚園と保育園の相違、認定こども園の概要、両幼稚園長から幼稚園の現状を聞くなどして、両幼稚園の今後のあり方についての次のようにまとめました。

2 本江幼稚園と七美幼稚園の現状と課題

本江地区・七美地区に設置されている本江幼稚園と七美幼稚園は、少子化の影響により園児数の逡減が続き、平成22年度において園児数は本江幼稚園で24人、七美幼稚園で23人と、いずれも定数の105人を大幅に下回る状況が続いています。

園児の生活面や園の運営面からみると、教職員にとって園児の状態を把握しやすく、異年齢交流や地域との交流がしやすい等の利点がある反面、十分な集団活動ができにくく、園児が大勢の中に入ると萎縮したり、保護者が固定し負担が大きかったり等の問題もある状況にあります。

また、施設面では、いずれの幼稚園も昭和54年度に建設され、30年以上が経過し老朽化が進んでおり、修繕等に多くの経費がかかる状況にあります。

3 国の動向

国においては、新たな次世代育成支援のための包括的・一元的なシステムの構築について検討するため、「子ども・子育て新システム検討会議」を平成22年4月に設置し、同年6月に政府の推進体制・財源の一元化、基礎自治体の重視、幼稚園・保育園の一体化等について取りまとめた基本制度案要綱を公表しました。

この要綱では、これからの工程として政府担当部局の「子ども家庭省(仮称)」への一元化や、幼稚園・保育所の「こども園」への統合等の法案を平成23年通常国会に提出し、平成25年度から施行するとしています。

4 幼稚園の民営化

いずれの幼稚園も運営は射水市が行っていますが、多様なサービスの提供と効率的な経営を行うため幼稚園の民営化を進める地方自治体が増えてきています。

このことから、射水市においても幼稚園の民営化についてメリット・デメリットを踏まえた検討が望まれます。

5 まとめ

本江幼稚園と七美幼稚園の現状を見ると、課題を速やかに解決しなければなりません。幼稚園・保育所の「こども園」への統合等、幼稚園をめぐる状況は急激に変化すると予想されます。

このことから、子どもたちにとって望ましい環境づくりを検討するためには、国の動向を注視し、国の方針や政策を見据える必要があります。今後、国の方針・政策が定まった後、両幼稚園の今後のあり方について改めて検討することが望ましいと報告いたします。

本江幼稚園、七美幼稚園の園児数の推移

本江幼稚園(園児の定数 105人)

年度	区分	3歳児	4歳児	5歳児	計
10年度	園児数	(10)12	(17)20	(11)13	(38)45
	学級数	1	1	1	3
17年度	園児数	(10)14	(8)9	(17)18	(35)41
	学級数	1	1	1	3
18年度	園児数	(7)8	(10)13	(8)9	(25)30
	学級数	1	1	1	3
19年度	園児数	(12)12	(7)8	(9)12	(28)32
	学級数	1	1	1	3
20年度	園児数	(4)5	(12)12	(7)8	(23)25
	学級数	1	1	1	3
21年度	園児数	(9)11	(4)6	(11)11	(24)28
	学級数	1	1	1	3
22年度	園児数	(6)8	(8)10	(4)6	(18)24
	学級数	1	1	1	3

七美幼稚園(園児の定数 105人)

年度	区分	3歳児	4歳児	5歳児	計
10年度	園児数	(7)7	(8)10	(7)9	(22)26
	学級数	1	1	1	3
17年度	園児数	(2)7	(7)11	(11)15	(20)33
	学級数	1	1	1	3
18年度	園児数	(4)10	(2)7	(5)9	(11)26
	学級数	1	1	1	3
19年度	園児数	(2)7	(4)8	(2)7	(8)22
	学級数	1	1	1	3
20年度	園児数	(1)8	(3)11	(4)9	(8)28
	学級数	1	1	1	3
21年度	園児数	(5)11	(1)7	(3)12	(9)30
	学級数	1	1	1	3
22年度	園児数	(6)11	(5)6	(1)6	(12)23
	学級数	1	1	1	3

園児数()の数字は、同地域在住の園児。

1学級の幼児数は35人以下を原則とする。(幼稚園設置基準第3条)